

# プログラム実施結果 新アクティビティ作成報告書 の作成手順

この「こども環境学習プログラム」を活用された皆さんには、別紙1のプログラム実施結果報告書を、次のフロー（流れ）に従って報告してください。皆さんの御意見を反映した使いやすいプログラムに改善し、皆さんにフィードバックしたいと考えております。また、前章の新たなアクティビティの作成手順により、独自にアクティビティを作成された方も、別紙2により、独自に作成されたアクティビティシートを添付して報告してください。新たなアクティビティとして、県民の皆さんに広く提供させていただきます。



こども環境学習プログラム  
実施結果報告書

報告者住所	山口市滝町1番1号		
報告者氏名	山口 桃子	電話連絡先	083-933-2690 ( 山口幼稚園 )

実施プログラムの名称	山・里編 落ち葉・枯れ木の行方
実施アクティビティの名称	落ち葉であそぼう
実施年月日	平成13年11月11日(日)
実施場所 (詳細に記載してください)	○△神社境内、神社近くの里山(山口市滝町5-3-2)
参加人数(年齢層)	年長組(5~6歳)園児12人及び保護者 計24人

## 指導者の意見 (よかった点、改善点等を詳細に記載してください)

通常は、親子のふれあいを目的とした遠足だけであるが、このアクティビティを実施することで、子供の自然(細かい部分)に向ける気持ちが強くなった。また、作品を自由に作成させることで、自由な発想が醸成できたように思える。

今回、お父さん、お母さんにも一緒に参加してもらい、親子での環境学習を実施することができて、保護者の感動も大きかったようである。

改善点として、作業後の子供たちへのフォロー(目的をわかりやすく説明するなど)が指導者として大切である。また、グループで大きな作品、テーマをもった作品を作成させ、発表させるなど、共同作業に結びつけさせることも考えないといけない。

## 参加者の意見

身近な自然の生き物などが、とても変化に富んでいることを感じたようである。

## その他

色々な場所へ、子供が行くので、危険箇所の把握や、スズメバチ、まむしなど指導者は十分な準備と、当日の注意が必要である。

こども環境学習プログラム  
新アクティビティ作成報告書

報告者住所	山口市滝町1番1号		
報告者氏名	山口 桃子	電話連絡先	083-933-2690 ( 山口幼稚園 )

プログラムの名称	山・里編 木と友達になろう
作成したアクティビティの名称	木の家族をさがしてみよう
新アクティビティの概要	アクティビティシートを添付してください。
対象年齢	4歳以上
新アクティビティ検証状況	別紙1の「こども環境学習プログラム」実施結果報告書を添付してください。

## 制作者の意見（制作意図、目玉となる点等を詳細に記載してください）

近くの里山には、大きな木から、生まれたての木まで色々な木がはえている。自分で、木の家族をさがして、おじいさんの木、おばあさんの木、お父さんの木、お母さんの木、自分の木などを見つけ、どれくらい生きてきたかを考える。

おじいさんの木のまわりやお父さんの木のまわりなどを、何人の子供が手を結ばないと一周できないかを体験を通じて感じとらせる。また、大きな木、小さな木を比べ、木の表面どのようなちがいがあるかを観察し、過酷な自然の中で生きてきた生き物の偉大さを感じとらせる。

その他	大きな木のある山を事前に調査し、さがしておくことが大切である。 所有者との事前調整も大切である。
-----	---

こども環境学習プログラム  
実施結果報告書

報告者住所		
報告者氏名	電話連絡先	( )

実施プログラムの名称	
実施アクティビティの名称	
実施年月日	
実施場所 (詳細に記載してください)	
参加人数(年齢層)	
指導者の意見 (よかった点、改善点等を詳細に記載してください)	
参加者の意見	
その他	

こども環境学習プログラム  
新アクティビティ作成報告書

報告者住所		
報告者氏名	電話連絡先	( )

プログラムの名称		
作成したアクティビティの名称		
新アクティビティの概要	アクティビティシートを添付してください。	
対象年齢		
新アクティビティ検証状況	別紙1の「こども環境学習プログラム」実施結果報告書を添付してください。	
制作者の意見（制作意図、目玉となる点等を詳細に記載してください）		
その他		